

# 知多市ハザードマップ (浸水実績図)



**知多市ハザードマップ (浸水実績図)**

○ この地図は、平成12年9月の東海豪雨の浸水区域を参考に、今後これと同程度の雨(おおよそ100年に一度の確率で降る大雨、市内2日間の総雨量が586.5mm)があった場合に、浸水すると予測される範囲や浸水により通行不能となる主要道路、また各地区の避難場所などを示したものです。

○ 異常降雨により、主要河川の増水や内水はらんによる排水不足が原因で、浸水する可能性のある区域を示し、水管に異常な負荷を供給することにより、管破損を自動的に行います。

○ 日頃から浸水しやすい場所を把握し、大雨のときは、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら早めに避難してください。

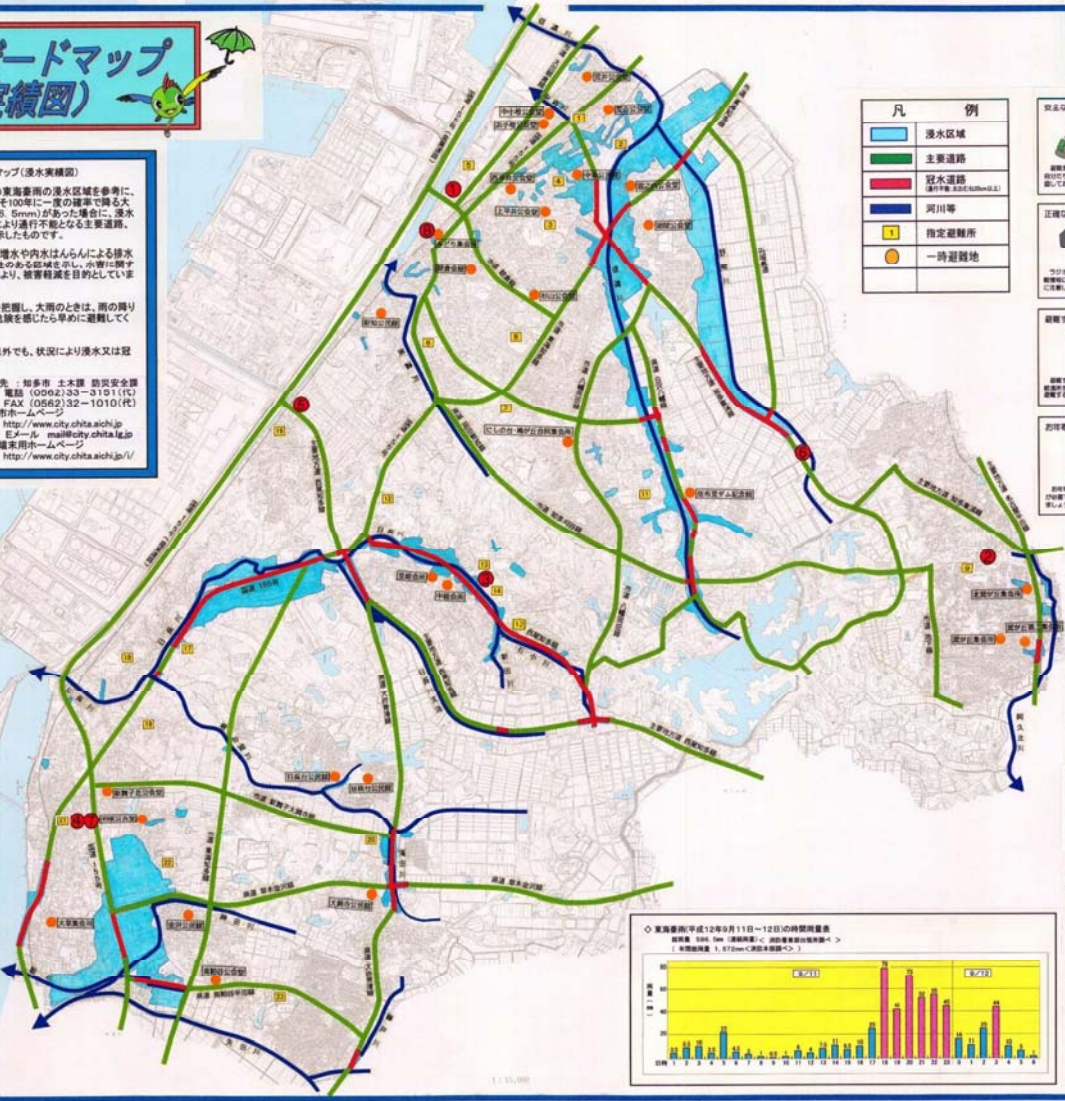
○ この地図に示した浸水区域以外でも、状況により浸水又は冠水することがあります。

問合せ先：知多市 土木課 防災安全課  
電話 (0562)33-3101(代)  
FAX (0562)32-1010(代)  
知多市ホームページ  
<http://www.city.chita.aichi.jp>  
Eメール [mail@city.chita.lg.jp](mailto:mail@city.chita.lg.jp)  
携帯端末用ホームページ  
<http://www.city.chita.aichi.jp/>

風水害避難所	
NO.	施設名称(住所) 電話番号
01	青少年会館 36-2960
02	市本郷児童館 33-0058
03	八幡小学校体育館 32-0079
04	八幡小学校体育館 32-3825
05	市立本郷 33-3281
06	新田小学校体育館 55-3128
07	中野公民館 54-1535
08	ツツが丘小学校体育館 55-1331
09	新田小学校体育館 34-8009
10	市立本郷 34-2533
11	佐藤小学校体育館 55-3139
12	市立本郷 55-4249
13	新田小学校体育館 55-3442
14	新田公民館 55-3099
15	新田公民館 55-9770
16	長島公民館 55-9713
17	日高公民館 42-0687
18	日高公民館 42-1374
19	新田小学校体育館 42-0716
20	常行公民館 42-1114
21	新田小学校体育館 42-0406
22	新田小学校体育館 43-3630

指定避難場所	
施設名称	電話番号
知多市役所	03-2101
東郷サービスセンター	06-0144
東郷サービスセンター	05-3004
新サービスセンター	42-1111
知多市立本郷(児童110)	56-0119
消防署八幡出張所	31-0181
消防署本郷出張所	43-1110
知多警察署(児童110)	36-0110



**凡 例**

浸水区域
主要道路
排水道路
河川等
指定避難所
一時避難地

## 避難時の心得

**安全な避難所の確認**

避難場所(指定避難所)は、洪水の浸水区域外にあり、避難時に安全な場所であることを確認してください。

**非常持ち出し品の事前準備**

避難時に必要となる持ち出し品(食料、飲料、現金、貴重品、薬、防災用品等)を事前に準備してください。

**正確な情報の確認と自主的避難**

ラジオ、テレビで最新の気象情報、浸水情報、避難場所の変更などを確認し、必要に応じて自主的に避難してください。

**避難の呼びかけに注意**

避難の呼びかけには、必ずしも浸水区域から避難する必要があるとは限りません。浸水区域から避難する場合は、必ずしも浸水区域から避難してください。

**避難する前に**

避難する前に、電灯、ガス、ガスコンロの電源を切り、火の元を消してください。避難する際は、必ずしも浸水区域から避難してください。

**避難中の心得**

避難中は、必ずしも浸水区域から避難してください。避難中は、必ずしも浸水区域から避難してください。

**お母さんなどの避難に協力**

お母さんなどの避難に協力してください。お母さんなどの避難に協力してください。

**避難しやすい場所**

避難しやすい場所は、2人以上での避難をお願いします。避難しやすい場所は、2人以上での避難をお願いします。

## 平常時の心得

**非常持ち出し品も準備しておく。**

非常時には、避難の呼びかけから、洪水の浸水区域(浸水区域)を確認し、避難場所を確認してください。

**大雨や台風が来たら、家のまわりを点検・整備しておく。**

家のまわりで排水溝は詰まらせないようにし、雨水の浸入を防ぐために、屋根や壁の点検を行い、必要に応じて修理をお願いします。

**避難場所や避難経路を確認しておく。**

この地図は、洪水時に避難する場所が示されています。自分の住居の避難場所はどこなのか、そのルートを確認し、大雨や台風が来たら、必ずしも浸水区域から避難してください。

**一人暮らしの対応者の心遣いをお願いします。**

自分の家族や近所の方だけでなく、地域全体でも気遣いをお願いします。特に、一人暮らしの対応者や高齢者の方には、ご近所の方の気遣いをお願いします。

